

中央社保協ニュース

13-15号 2月5日発行・中央社会保障推進協議会 (TEL 03-5808-5344)

定例

2・5 昼休み国会（衆議院第2議員会館）前行動に200人

都知事選
勝利で

安倍内閣の暴走政治にストップを！



国会に向かって抗議のシュプレコールを行なう参加者

2月5日、第186回通常国会の開会(1/24)後、最初の「昼休み国会前行動」が衆議院第2議員会館前で取り组まれました。国民大運動・安保破棄・中央社保協の3団体が主催。日本共産党の赤嶺政賢衆院議員がかけつけ国会報告を行ないました。消費税増税、集团的自衛権容認、普天間基地移設など、民意に背く政治を厳しく糾弾しました。

各団体からの発言では、「くらしと営業を壊す消費税増税は許さない」（全商連）、「年金切下げに12万人余が不服審査請求を行なった」（年金者組合）、「大企業優遇の政治に怒り。下請け単価の引上げ・大幅賃上げで景気回復を！」（東京土建）、「看護師不足・長時間夜勤は限界だ。医療・社会保障改悪をやめよ！」（全医労）—など、安倍内閣の暴走政治に抗議の声があい

つぎました。

安保破棄中央実行委の東森英男事務局長は、①東京都知事選（2月9日投票）宇都宮けんじ候補の勝利で安倍暴走政治にストップをかけよう、②憲法改悪反対、秘密保護法廃止・消費税増税中止など、平和・民主主義・国民生活破壊を断固阻止しよう、③国会行動に集中しよう—と行動提起を行ないました。前沢淑子中央社保協事務局次長が司会を務めました。

【定例・国会前行動】

○今後の日程

2月19日、3月12日・26日、4月9・23日、
5月14・28日、6月11日（いずれも水曜日・
12時15分～13時）

○場所 衆議院第2議員会館前